

向学館通信

2007・6・26

高校生・中学生の多くは、今からテストです。

テスト対策の学習について、もっと相談に来てください。自習にももっと来るようにしてください。夜2の時間は比較的すいています。

☆定期テストの結果は必ず、問題と解答を提出してください。

この塾の「教え方へのこだわり」

学生さんを講師としている塾の宿命みたいなものですが、何年も私どもの塾で働いていただいて教え方も上手になった講師がづぎつぎとやめていきます。学生さんだから卒業などでやめるのは当然なのですが、いつも残念な気持ちが一方にあります。卒業を祝う気持ちと矛盾するのですが、複雑です。

例年、このようにして慣れて教え方が上手になった講師のかわりに、新しい講師を募集します。今年も何人か入りました。率直に言って、新しい講師で教え方が上手なわけがありません。だから、塾長や副塾長は、授業中教室中をとびまわって、教え方を指導したり、直接教えたりして、補強作戦に追われています。なかなか講師まかせには出来ません。

実は、こうしたやり方が習慣のようになって、かなり熟練した講師ばかりが配置についているときでも、塾長が教室を見て、教え方をチェックしたり、直接教えたほうが生徒にとって分かりやすいだろうと思われるときは直接教えるという体制になっています。

このようなやり方は、かつて90年代に学校教育の改革の一環として進められた「チームティーチング」と同じです。これは、複数の先生が協力して授業を行うというもので、一人では独善に陥るかもしれないが、複数の先生が生徒を見ることで、一人では目の届かないところもカバーでき、教育の質が向上するといわれていました。私もこの方法がもっと広く行われることを期待した一人でした。しかし、教育予算も削られ、教育行政の変転とともにこのシステムのことも忘れ去られたようです。

学校の授業でほとんど行われなくなったこの「チームティーチング」こそが、私たちのやり方の理論的な支柱でもあったのです。複数の先生が授業にかかわるといえる体制は、学生講師にまかせっきりにしているような塾とは、教え方において大きな差があると自負しているしだいです。今後も、もっともって教え方について研鑽していきたいと考えています。

教え方について、疑問やご意見がありましたら、お気軽にお電話ください。

受講時間の変更（振り替え授業）について

最近、授業時間を当日になって変更したいという生徒が増えました。以前は、前もって休むことが分かっている、事前に報告があった人だけに「振り替え授業」をしていました。これは、休まなければならない特別な理由がある人には振り替えを認めるという趣旨でした。ところが、最近は何故休むのか理由が伝わってこないような休み方の人や、修学旅行などで休むと分かっているのに事前に連絡してこない人なども、振り替えて欲しいといってくる。あまりに簡単にこれをやられると、講師の配置などの余剰や不足が起きますからとても大変な場合があることをご承知ください。最近、振り替えのための雑務が増えて困っています。

また、中には、普段の日にも何日も休んでいて、テスト直前になってかためて授業に入りたいという人もいます。テスト前は、通常受講のほかに補習授業をとって受講数を増やす人もいて、教室が混むことが多いので入れてあげたくても入れないこともあります。ご承知おきください。

それと、「夜1」の時間帯（19:25～20:40）は、満席の日がありますので、この時間帯への振り替えは、むずかしい状態です。

夏期講習について

学校の期末テストや各種の模擬テストの結果が近いうちに出てきます。それらの結果を見て、夏期講習をどう生かすかを考えてください。テスト結果が出る頃に面談をして、ご相談をさせていただき、個別に学習計画をつくります。

なお、夏期講習では、理科や社会についても「集団授業」は行いません。全て、授業は個別指導で行います。これも一人一人個別に計画を立てます。

日程は、7月23日～8月30日まで。

時間帯は（月・火・木・金）は昼1,2、夕1,2、夜1,2。（土）は昼1,2、夕1,2。

漢字検定について

検定日は8月22日（水）。申し込み締め切りは7月17日（火）です。申し込みは口頭で結構です。（すでに申し込みされた人については、受付済です。）